



2学期がスタート～オリンピックの言葉を胸に～

39日間の夏休みを経て、2学期が始まりました。今年の夏休みは、「熱中症特別警戒アラート」「南海トラフ地震臨時情報」「台風や大雨」など、思いもよらないことがたくさんありました。とはいえ、皆さんの明るい顔に会えたこと、元気な声が聞けたことをうれしく思います。

今年の夏は「オリンピックの夏休み」。207の国と地域が参加した第33回パリオリンピックは、ブレイキンなど注目の種目もあり盛りあがりしました。12日に行われた閉会式は、伝統的な閉会式とは異なった選手の入場や、250人を超えるパフォーマーやサーカスアーティスト、世界的に著名な歌手や俳優が登場し、フランス文化を感じる式典でした。

オリンピック期間中、テレビや新聞などを通して、スポーツの魅力や選手のインタビューに触れることができました。記憶に残るコメントをいくつか紹介します。

<陸上男子マラソン・赤崎暁選手>

(日本選手権1万メートルで相澤選手が当時の日本記録を出すなど)同世代のスピードランナーの走りに衝撃を受けた。自分は、マラソンをやっていこうと気持ちを切り替えた。

<スケートボード男子ストリート・堀米雄斗選手>

(東京五輪から3年が)本当に長かったし、地獄のような3年間だった。東京が終わってからは、自分でも訳が分からいぐらい悩んだ時期もあった。最後の最後まで悩みを振り絞り、どうしたら勝てるかを考えてきた。東京五輪の金メダルよりも重く感じている。

<レスリング女子フリースタイル・藤波朱理選手>

(3月に左肘を手術し)もうダメかもしれない、なんで今なんだ、そういうふうに思った時もあったが、あの経験は今この瞬間を輝かせるための経験だったんだと、今になって言える。最高です。本当にこの瞬間を思い続けて、願ひ続けてここにやってきた。それを実現することができてもう、本当にうれしい。

<陸上女子やり投げ・北口榛華選手>

金メダルをとったらけっこう満足できるものなのかなと思っていたけど、65メートルではまだ満足できない。またがんばる理由ができた。夢の中では70メートルを投げられていた。夢の中ではなくて、現実で70メートルを投げたい。満足できない理由があることは幸せ。

大舞台で最高のパフォーマンスを発揮する選手の言葉は心に染みしました。見る人それぞれに、たくさんの感動があったでしょう。勇気をくれたオリンピックの言葉を胸に、2学期を創っていきましょう。(2学期始業式式辞より)

オリンピックは平和の祭典

パリオリンピックでは、日本はたくさんのメダルを獲得しました。しかし、オリンピックの目的は勝つことではありません。クーベルタンは「スポーツを通じて、異なる国や地域の人と交流することで、互いを尊重し、偏見をなくすこと、スポーツを通じて世界平和を構築すること」という理念で近代オリンピックを始めました。さてその理念は、実現されたのでしょうか？

世界の今を見てみると、ロシアのウクライナ侵攻やパレスチナ自治区ガザの戦火は収まる兆しはありません。オリンピックを通して、平和について思いを馳せたいものです。

私たちの近くでも、平和を願う式典が開かれました。広島平和祈念式典で語られた『こども代表・平和への誓い』を読んでください。クーベルタンの理念に通じるものがあると感じました。

承認

24.9.07

けやき台自治会

目を閉じて想像してください。
 緑豊かで美しいまち。人だにぎわう商店街。
 まちにあふれるたくさんの方々の笑顔。
 79年前の広島には、今と変わらない色鮮やかな日常がありました。

(中略)

今もなお、世界では戦争が続いています。
 79年前と同じように、生きたくても生きる
 ことができなかつた人たち、明日を共に過ごす
 はずだつた人を失つた人たちが、この世界のど
 こかにいるのです。

本当にこのままでよいのでしょうか。
 願うだけでは、平和はおとずれません。

色鮮やかな日常を守り、平和をつくっていく
 のは私たちです。

一人一人が相手の話をよく聞くこと。

「違い」を「良さ」と捉え、自分の考えを見直
 すこと。

仲間と協力し、一つのことを成し遂げること。
 私たちにもできる平和への一歩です。

さあ、ヒロシマを共に学び、感じましょう。
 そして、家族や友達と平和の尊さや命の重み
 について語り合ひましょう。

(後略)

令和6年(2024年) 8月6日

KS: 子どものサポーター、SC: スクールカウンセラー
 SSW: スクールソーシャルワーカー

◎地域で活躍、中学生

今年も中学生が、地域のお祭りへ
 活躍することができました。

けやき台祭りでは、美術部がポ
 ターを描いてお祭りを盛りあげ、ボ
 ランティアとして出店や本部のお手
 伝いをしました。



すずかけ台祭りでは、吹奏楽部が
 演奏を披露。音楽と笑顔でお祭りの
 オープニングを飾りました。



中学生が地域の一員として活動し、
 この街を笑顔に包まれた明るい街に
 していきたいと思っています。

日	曜	学校行事 【下校: 17時30分】	関連行事	給食	教育相談
1	日	丹有地区新人(陸上競技 8/31~)			
2	月	給食開始 NO部		123	
3	火		PTA本部役員会	123	KS
4	水	専門委員会		123	KS SC
5	木	NO部	定時退勤日	123	KS SSW
6	金			123	KS
7	土				
8	日	三田市クリーンデー			
9	月	生徒集会 NO部		123	
10	火		PTA運営委員会	123	KS
11	水			123	KS SC
12	木	テスト1週間前NO部	定時退勤日	123	KS SSW
13	金			123	KS
14	土	三田市新人(水泳)			
15	日				
16	月	敬老の日			
17	火			123	KS
18	水			123	KS SC
19	木	中間テスト	定時退勤日		SSW
20	金	中間テスト 生徒指導講演会 結団式 NO部		123	
21	土				
22	日	秋分の日			
23	月	振替休日			
24	火	新人戦壮行会 体育大会取組開始	WC青少協	123	KS
25	水			123	KS SC
26	木	体育大会予行準備 NO部	定時退勤日	123	KS SSW
27	金	体育大会予行		123	KS
28	土	三田市新人大会			
29	日	三田市新人大会	三田市議会選挙投票日		
30	月	三田市新人予備日 NO部		123	

<10月の主な予定>
 2: 体育大会準備 3: 体育大会 12,13: 丹有地区新人大会
 20: ウッドタウン運動会 23: 丹有地区駅伝大会 24: 文化祭準備
 25: 文化祭 31: 3年実力テスト